

会 議 録

令和4年度 第2回和光市食育推進コンソーシアム会議

開催年月日・召集時刻	令和5年3月13日 午後1時30分
開催場所	和光市保健センター2階多目的室
開会時刻	午後1時30分
閉会時刻	午後2時30分

出席委員	事務局
別紙1参照	保健福祉部次長兼健康保険医療課長 櫻井 崇 健康保険医療課主幹 細野 千恵 健康保険医療課長補佐 兼保健センター所長 飯田 真子 健康保険医療課統括主査 梶原 絵里 健康保険医療課管理栄養士 平原 麻美 健康保険医療課管理栄養士 末吉 愛弓

欠席委員	
別紙1参照	

備考	<p>【机上配布資料】</p> <p>1) 第2回会議次第</p> <p>2) 出席者名簿</p> <p>3) 座席表</p> <p>4) 資料1 「第三次和光市食育推進計画に基づく今年度の取組」</p> <p>資料2 食育推進店・構成員様 令和4年度取組のご紹介</p>
----	---

発言者	
飯田所長	<p>本日は、お忙しい中、多数の方にご出席いただきましてありがとうございます。会議の開会に先立ち、本日の配布資料について確認をさせていただきます。</p> <p>【机上配布資料】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 第2回会議次第 2) 出席者名簿 3) 座席表 4) 資料1 「第三次和光市食育推進計画に基づく今年度の取組」 資料2 食育推進店・構成員様 令和4年度取組のご紹介 <p>を配付させていただいております。</p> <p>資料に不足がある方は挙手をお願いします。</p> <p>開催前にご案内申し上げます。本日の会議録作成のため、録音をさせていただきます。</p> <p>発言の際には、お名前をおっしゃってくださいますようお願い致します。また、録音した音声は会議録作成後に消去いたします。</p> <p>定刻となりましたので、ただいまより第2回和光市食育推進コンソーシアム会議を開催いたします。本日、司会をつとめさせていただきます、保健センター所長 飯田と申します。どうぞよろしく願いいたします。それでは次第に従いまして進行させていただきます。</p> <p>開会にあたり、保健福祉部次長兼課長の櫻井よりご挨拶申し上げます。よろしく願いいたします。</p>
櫻井課長	<p>皆様、こんにちは。開催に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。</p> <p>本日はご多用の中、またお足元の悪い中、第2回和光市食育推進コンソーシアム会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今年度、和光市自殺対策計画の改定作業をしておりますが、その中で、規則正しく食事を摂ること、野菜類やたんぱく質を摂取することは、将来うつ病等の予防する可能性が高いことを学びました。改めて食の大切さを認識したところでございます。</p> <p>さて本日は、令和4年度に行った取組等をご紹介します。他の取組等を参考にいただいたり、また、他の事業所様とのコラボなど食と健康の取組を大きく広げていただければと思います。</p> <p>それではどうぞ宜しくお願い致します。</p>

飯田所長

それでは本日の参加状況についてご報告申し上げます。お手元の名簿の通りとなっておりますのでご確認ください。

それでは議事に入ります。第三次食育推進計画をふまえた取組についてご報告いたします。また、今回は構成員様、食育推進店様の取組についても、事前にご提出いただいたものを共有させていただきます。

こちらの内容につきましては、各構成員様よりお話いただきたく存じます。では、お手元の資料1市の取組について担当よりお願い致します。

事務局 平原

事務局管理栄養士の平原と申します。着座にて失礼いたします。

では、わたくしの方から、今年度の取組についてご説明をさせていただきます。

1・2 p

1・2ページにつきましては、第1回の会議内容にものせた内容になります。コンソーシアムについてのご説明と方針ですので、後ほど目を通していただきますようお願い致します。

3 p

取組内容をご報告する前に、先日厚労省主催で開催された市町村セミナーでの情報を共有させていただきます。

食環境づくりの流れとして、健康無関心層も含めた「自然に健康になれる食環境づくりの推進」が急務となっているとのことでした。世界的には、全粒穀類の摂取不足が最も大きな食事因子であることに対し、日本を含めた東アジアでは、ナトリウムの多量摂取量が最大の食事因子であることが分かっています。その中でも、他国は、加工食品からの摂取量が多いことに対し、日本は家庭での調理におけるナトリウム摂取量が多いとされています。

4 p

さきほど、健康無関心層も含めた食環境づくりが必要であると申し上げましたが、こちらのグラフは、健康関心度と食塩摂取の関係について示されたものになります。図を見ていただくと、食習慣の改善意思を持ってない、改善する必要がないと思われる方は、全体の約4割いるということが分かります。

第二次健康日本21の食塩摂取目標値は、8gとなっておりますが、右の図を見ていただくと、8g以上食塩を摂取しているもののうち、健康への無

関心層は、男女ともに約6割となっており、健康無関心層に対してアプローチをしていくことが、健康度を上げるカギとも言えます。こういった国レベルの現状もふまえながら、来年度の取組に活かしていきたいと考えています。

では、今年度の取組内容について簡単にご説明させていただきます。

6P

今年度も継続して食育推進店様にご協力いただき、食育認定マークの掲示をしております。ベルク様においては、店舗独自の減塩等の掲示がございます。

今年度も地域活動栄養士会えぷろん様にご協力をいただき、夏と冬に認定マークの確認作業を行いました。確認した商品は、和光市ホームページ、食育認定マークの各店舗のところに掲載しております。

7P

セブンイレブン様には、これまで栄養バランスPOPの掲示などを掲示していただいております。今年度は、市内コンビニ買い方プログラムを新しくし、より目に届きやすくなるような内容にいたしました。こちらについては、後ほどセブンイレブン和光下新倉店 岡崎様より詳しく伺えればと存じます。

8P

第1回会議の際に、皆様に食育チラシ配布のご協力をおねがいたしました。沢山お声がけをいただきまして、今年度の配布枚数は、例年の約10倍である、2000枚を超える枚数となりました。こちらはデータでの提供も可能ですので、必要な際にはまたお声がけいただければと存じます。本当にありがとうございました。来年度以降もこちらの取組は継続する予定ですので、引き続きご協力をお願い致します。

9P

減塩・減糖レシピにつきましては、後ほどご説明させていただきます。

今年度、新規取組として、9月のこころの健康づくり月間にレシピを作成しました。こころの健康づくりを食のアプローチからレシピで発信していきたいと考えております。こちらのレシピは健康フェアで配布いたしました。

10P

防災と食育の観点から、わここのBOSAIレシピを作成しました。アルファ米を使用したレシピや、耐熱のポリ袋でできるレシピを発信し、9月11日開催の第2回和光市BOSAIまちづくり伝道師養成講座にて受講された方々に配布していただきました。

<p>飯田所長</p>	<p>今年度の取組については以上です。</p> <p>続きまして、資料2 食育推進店、各構成員様の今年度の取組について皆様にお伺いしたいと思います。取組内容についてのご説明と、課題等、共有をお願い致します。お一人様2分程度でお願いできますでしょうか。それではセブンイレブン和光新倉店 岡崎様より順番にお願い致します。</p>
<p>セブンイレブン岡崎 店長</p>	<p>セブンイレブン和光新倉店の岡崎と申します。また、日頃和光市商工会商業部でもお世話になっております。宜しくお願い致します。</p> <p>私のお店では、セブンイレブンプレミアム商品全体を通して各店舗でアレンジレシピを考えております。私の店でもアイデアを店舗内に展示しております。材料・作成時間・カロリーなど、お客様特に年配のお客様に進めております。</p>
<p>セブンイレブン戸塚 様</p>	<p>セブンイレブンジャパンの戸塚と申します。宜しくお願い致します。私は和光エリアのセブンイレブン8店舗をまとめさせていただいております。</p> <p>その中で今年に関しては、出張授業という形で志木市立の小学校にお伺いさせていただきました。その際にSDGsやフードロスについての授業をさせていただきました。その中で、知らなかったという声や、てまえどりという言葉が印象に残ったという声がありました。食品ロスということが課題であると認識しておりますので、ますます商品の手前どりだけではなく、実際に鮮度が延びるような開発だとかの部分も努めていきたいと考えております。</p>
<p>ファミリーマート石 川様</p>	<p>初めまして。ファミリーマート朝霞営業所の石川と申します。このたびは貴重な場を設けていただきまして誠にありがとうございます。株式会社ファミリーマートはファミマフードドライブを推進しております。協力店舗は全国2000店舗ほど拡大しておりますが、現在朝霞営業所管轄内で7店舗しかないのですが、今後拡大を続けていきたいと思っております。</p> <p>朝霞営業所管轄内では朝霞、和光、志木、三芳、富士見方面となっております。フードドライブは、私の担当店舗でも実施はしておりますが、お客様のご家庭で食べきれない商品、加工食品ですとかその他諸々をファミリーマートの店舗に実際に持ってきていただいて、それを地域の自治体やNPO法人さんが必要な人に支援する、提供するという流れになっております。食品ロスの削減につなげていく取組をファミリーマートとして実施している、また店舗と地域の繋がりになって社会貢献できるのではと感じております。また、課題としましては、お客様から提供していただいたフードの管理体制、店舗ごとのオペレーションの統一が課題となっております</p>

<p>農業後継者倶楽部 加藤様</p>	<p>ので、引き続きファミリーマートとしてフードドライブに対応して参りたいと思っております。ありがとうございました。</p> <p>こんにちは。和光市農業後継者倶楽部の加藤と申します。和光市農業後継者倶楽部は、和光市の農家の後継者で40歳が定年という形で活動しておりますが、最近後継者が不足しておりますして定年を超えて残っているような状況ですが、和光を若い農業者で盛り上げていこうという形で頑張っています。活動としましては、じゃがいも掘り、景観事業でコスモスの栽培、今までは和光市市民祭りや緑化祭り、農祭りなどで出店を出したり、野菜を売ったり、食べ物を打ったりしていましたが、最近はコロナ禍のため、行っておりません。また順次再開できればと思っております。</p>
<p>地域活動栄養士会 えぷろん 川島様</p>	<p>こちらにも書いてありますが、和光市では、年に2回、イトーヨーカドーさんといなげやさんとで食育推進認定マークの確認作業を行っています。それから、和光市の乳幼児健診での離乳食教室でもやらせていただいております。参考までに他市での活動は、幼稚園と保育園でのエプロンシアターや乳幼児対象の栄養相談を行っています。</p>
<p>池田屋物産 池田様</p>	<p>みなさんこんにちは。かつおぶし池田屋、有限会社池田物産の池田と申します。宜しく申し上げます。弊社では去年、下新倉小学校のまちたんけん授業という課外授業で、お店の中を見たり、電動削り器を実際に子どもたちの目の前で削って、「こういうふうにできるんだよ」と見せたり試食したりしながら、「かつおぶしっておいしいんだな」と実感してもらいました。子どもたちも素直なので、おいしいものはおいしいと言ってくれる。すごくこちらとしてもうれしいなと感じました。今は結構化学調味料みたいなものの味のものを普段から摂取してると思うのですが、やっぱりおいしいものはおいしい、自然なものはおいしいというのを子どもたちは分かってくれるので、やりがいがあります。今年に入って、1月に白子小学校の5年生の家庭科の授業でお味噌汁をつくるという授業があつて、教科書には煮干しのおだしの作り方しかないということで、実際にだしをかつおぶしで取ってこうするんだよということを子ども達に教えました。今週は、中央包括支援センターでだし講座を開催する予定です。来週は、企業さんから社員向けにだし講座を行ってくれということで、開催する予定です。</p>
<p>わこう生き活き 山口</p>	<p>わこう生き活きサービスプラザの山口です。宜しく申し上げます。1月20日に中央公民館にて、ハレバレさんの田中さんを講師に迎え、男性限定の料理講座を行いました。色々な料理に対応できる「かえし」と、それを使ったよだれどりのレシピを講習していただきました。参加者にも作っていただきまして、残念ながら試食はまだできる状況ではなく、お持ち帰り</p>

	<p>いう形にはなったのですが、少人数で和気あいあいと進めていただきました。課題としましては、男性向けにすると参加人数が減ってしまい、女性向けだとかなり参加率が下がってしまうような形になってしまうので、男性にも集まっていたいただけるような工夫をしていきたいと思います。</p> <p>この資料には掲載しなかったのですが、保健センターの食育のチラシを利用者さんに配布させていただきました。</p>
<p>ぼけっと野島様</p>	<p>ぼけっとステーション栄養士の野島といいます。宜しくお願い致します。</p> <p>私たちのところは、まちかど健康相談室というところで、高齢者の方、小さいお子様をお持ちの方の栄養相談などを行っています。今回は、いつもと違って、女子栄養大学の学生さんの実習の一環で私たちのところに来ていて、月に一回出張まちかど相談室ということベルクの入り口で栄養士がいて相談している。そこに学生を配置して、女子栄養大の弁当コーナーと合わせる形でクイズ形式で食育を行いました。また、コロナ禍での取組だったので、zoomを利用して対面ではない栄養講座を行いました。</p>
<p>北包括支援センター 行田</p>	<p>高齢者の栄養相談は必要があれば訪問での指導に繋がっています。新倉エリアなので、プラン計画の際に、セブンイレブン和光新倉店まで買い物をするようなことを計画に入れています。</p>
<p>北第二包括支援センター</p>	<p>訪問時に聞き取りをして、必要があればぼけっとの訪問を入れている。個々に講座等はしていないが、食育チラシがあるので、配布していきたい。</p>
<p>中央包括支援センター</p>	<p>訪問時に食事の聞き取りアセスメントをして、集団的指導が必要なのか、個別の支援が必要かをわけています。その中で、食育チラシを活用しています。</p> <p>低栄養や低体重、食欲不振の方に関して、市販の栄養補助食品をすすめるため、どのようなものがあるのか調べ、チラシにして利用者に配布しています。実際にそのチラシを持って買い物に行ってもらっている。MCI 講座の中で食事が重要とされており、ヘモグロビン値がコレステロール値が低いと通常の2～3倍認知症率が上がるという長寿医療センターのデータをいただきました。包括内でも共有し、通所や指導に積極的でない方に対し、</p>
<p>統合型地域包括支援センター</p>	<p>訪問時にスタッフが最低限の案内ができるようにしています。</p> <p>ひかりのさとという施設の1階が統合型のセンターとなっています。</p> <p>2階が認知症グループホーム、3階が障がい者のグループホームとなっていて、地域共生を目指して多世代雇用というところで「りびんぐる一む」というものを設置しています。食育というところはなかなかできないでいたけれども、かつおぶし池田屋さんのおだし講座を16日に企画しており、高</p>

北子育て世代包括支援センター	<p>年齢者から子育て世代まで、幅広く対象者を募っています。</p> <p>相談業務を兼ね備えた親子で遊べる施設です。保育センター管理栄養士によるお話会を初めて開催した。コロナ禍のため、参加者数が少なかったのが課題。市内保育園の献立やレシピを保育センターから配布している。</p>
すてっぷ	<p>フードバンク、こども食堂をやっている。フードバンクは高齢者もいるが、お米を配っても炊飯器を持っていない、レンジを持っていない人もいて、カップめんなどを食べる形になり、低栄養となっています。また、9月と1月にこども食堂を開催して、それぞれ37名、45名の参加がありました。来年度も5月7日に開催するので、人数が広がるように周知していきたいです。</p>
飯田所長	<p>本日ご欠席の推進店様の中で、あらかじめ資料を頂いているイトーヨーカ堂和光店様については事務局よりご紹介させていただきます。</p>
事務局 平原	<p>イトーヨーカドー様では、毎月19日の食育の日に減塩・減糖レシピの配布をしていただいております。コロナ禍のため、令和2年3月より試食を中止しておりましたが、先月2月19日より試食を再開いたしました。アルコール除菌等用意しながら進めています。</p>
飯田所長	<p>次に資料1に戻りまして、「令和5年度の取組予定」について、担当より説明をお願いします。</p>
事務局 平原	<p>それでは、令和5年度の取り組み予定についてご説明いたします。</p> <p>和光市のHPに新たに和光市食育コンソーシアム会議構成員様の紹介ページの作成を進めています。9月に開催した意見交換会で、各構成員様がどのような取組をしているのか、確認できるようなものが欲しい。との声がございました。</p> <p>各構成員の事業内容や取組を視覚化することにより、コンソーシアム内での協働取組をスムーズになるという目的と、市民に対し、市全体で食育に取り組んでいること周知する目的があります。</p> <p>こちらのページを作成するにあたり、来年度各構成員様に掲載の可否、事業内容等をお伺いできればと存じます。来年度早々にも様式を送らせていただきますので、お手数ではございますがご協力をお願い致します。</p> <p>各推進店様にはポスターを配布・掲示していただいているところですが、今後は構成員様にもステッカーを作成し、掲示していただければと考えております。構成員様にもステッカー等を掲示していただくことで、市全体として食育に取り組んでいるということを市民に周知できるという狙いがあります。現在、案としてこちらのマークのような形で考えているところです。</p>

	<p>16 ページをご覧ください。</p> <p>こちらは、コンビニエンスストア向け和光市食育帯 POP の作成・掲示です。セブンイレブン様からのご提案で、現在コンビニエンスストア向け食育 POP を作成中です。4 月以降に展開できるスケジュールで進めております。こちらの POP の掲示は、ゆくゆくは市内全体の様々な店舗様でご協力いただきたく考えております。また、スーパー様でも色々な惣菜を販売され、市民の方々も利用される機会も多いかと存じます。プライスレールに合わせた形での対応も可能ですので、掲示にご協力いただけるようでしたら、ぜひお声がけください。</p> <p>17 ページをご覧ください。現在、食育推進コンソーシアム会議構成員・食育推進店登録拡大のために周知活動を行っております。本日、わびあの運営事業者でいらっしゃる株式会社ティップネス様にご加入いただき、さっそく会議に参加していただいております。これを機にわびあの協働取組が多様に広がっていただければと考えております。</p> <p>最後にその他事項について共有させていただきます。 担当より説明をお願いします。</p>
飯田所長	<p>それではせっかくですので、本日初めてご参加くださっている大野館長よりご挨拶いただければと思います。</p>
ティップネス大野館長	<p>皆様こんにちは。わびあの児童センターと市民プールを担当させていただいております大野と申します。とても素敵な取組だと感じて参加させていただきました。わびあは、プールやお風呂、運動の要素が強いかなと思っています。その中で食の部分が加わることで健康活動できればと考えています。</p>
飯田所長	<p>保健センターもわびあの構成員として、協働しながら食育に限らず様々な事業に参画していきたいと思っております。特に今回、児童センターでのお子様向けの食育のコラボというところで保健センターも絡ませていただきたいと考えています。</p> <p>それでは議事 4 のその他について進めさせていただきます。</p> <p>まず 1 点目として「食育推進コンソーシアム会議」という名称につきまして、会議の部分を削除させていただけるとありがたいと考えています。本コンソーシアムは会議として活動するのではなく、市の施策、食育の施策にどのように絡めて推進していくかということが目的であると思えます。会議体にこだわらず、協議体として積極的に推進して参りたいと考えております。和光市食育推進コンソーシアム会議実施要綱に基づいてこの</p>

<p>事務局 梶原</p>	<p>会議は設置をされていますが、今年度意見交換会をさせていただいて、様々なご意見をいただくことができました。来年度も活発なご意見をいただきながら、会議というよりは定例会としての報告であったり意見交換会を行っていきたいと考えております。来年度以降に要綱改正をし、例規とも照らし合わせながら、適切な要綱に改めさせていただき、共有させていただきたいと考えております。</p> <p>それでは、その他の説明を事務局よりお願い致します。</p> <p>事務局の梶原と申します。</p> <p>19 ページをご覧ください。</p> <p>来年度は第二次健康わこう 21 計画と第三次和光市食育推進計画の中間見直しの年となっておりますので、市民約 24000 名に対し、健康アンケートを実施します。また、市内に通う小5・中2約 1400 名に対し、食育アンケートを実施する予定です。アンケートから分かった現状や課題につきましては、皆様に共有させていただきます。</p> <p>20 ページをご覧ください。</p> <p>来年度の健康フェアについてご説明します。</p> <p>今年度は規模を少し小さくし、BOUSAI 祭りと同時開催をしました。来年度はわびあ夏祭りと同じ日程で開催予定をしております。</p> <p>夏の開催ということもあり、試食ブースなど調理を含むものはできませんが、レトルトパウチの商品など、衛生上問題ない製品の配布等は行っていたできるように考えています。</p> <p>食育に関わる取組を市民の皆様にご覧いただく機会となりますので、皆様にぜひご協力頂ければ幸いです。</p> <p>つきましては、のちほど皆様のメールアドレスに、会議アンケートと一緒に健康フェア企画アンケートをお送りさせていただきます。そちらに参加の可否や詳細をご記入いただき、ご提出をお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
<p>飯田所長</p>	<p>会議全体を通して、ご意見、ご質問等ございましたら、お願いいたします。本日は皆様の取組内容についても共有していただき、誠にありがとうございます。「食と健康」をキーワードに、様々な分野・立場の方にお集まりいただいておりますので、さらなる横のつながりが生まれ、協働が多様に広がることを事務局としても期待しています。皆様の貴重なご意見やご要望を伺いながら、この会議をより多くの発言の場にしていきたいと考えております。</p>

わこうならではの食育の推進、市民の健康増進・疾病予防 に向けて、長期的な視点で進めてまいりますので、引き続きご協力よろしく願いいたします。

おわりに、本会議について、アンケートと健康フェアについてのアンケートの提出をお願いしたく存じます。

本会議後に、皆様宛てのメールアドレスに書面をお送りいたしますので、お忙しいところ大変恐縮ですが、3月24日（水）までに担当までご返信いただきますようお願いいたします。紙でご希望の方は、出口にご準備してありますので、お持ちください。

いただいたご意見は、後日、改めて共有させていただきます。

以上をもちまして、第2回会議を閉会いたします。

本日はお忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございました。